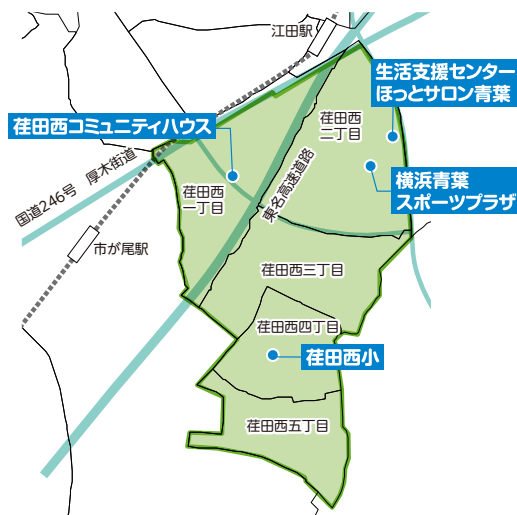


荇田西地区

青葉区の東部に位置する閑静な住宅地で、青葉区の中でも、年少人口割合が高い地域であることが特徴です。地域の取組では、連合自治会主催の「ふるさとまつり」や地区社協主催の「もちつき大会」、ボランティア「えだにし学援隊」による登下校の見守り活動などがあり、身近な地域で子どもから高齢者までの住民同士の交流が活発に行われています。令和2年10月には、コミュニティハウス前庭に「憩いの広場」が新設されました。



地区内の町丁目 荇田西一丁目、荇田西二丁目、荇田西三丁目、荇田西四丁目、荇田西五丁目

第3期計画の振り返り

- もちつき大会等、地域活動に参加することで、地域に知り合いが増え、挨拶・話をする機会が増えた。
- 公園でのラジオ体操等、「小さい単位」の活動が積み重なってつながっていきると良い。
- 学校で開催されるイベントを通じて人とつながった。小中学校との連携も必要。
- 「身近な場所で活動があり」、かつ「自分たちも主役」になれると良い。
- いかに関心を持ってもらうか、ということが重要。担い手と参加者が一体になれると良い。



推進会議の主なメンバー

地区社会福祉協議会（連合自治会、単位自治会町内会、民生委員児童委員協議会、老人会）
担当地域ケアプラザ：ビオラ市ヶ尾地域ケアプラザ

地域で行われている活動



ふるさとまつり



もちつき大会



憩いの広場

荏田西地区 地域福祉保健計画（令和3年度～令和7年度）

5年後にめざしたいまちの姿

身近に知り合いが多く、お互いが支えあえる つながりのあるまち

目標1

地域で知り合いが増える関係づくりと活動を進めよう！



取組

- 「ふるさとまつり」や「もちつき大会」などの多世代のイベントを通じて、参加者やスタッフが顔見知りとなり、一緒に活動する機会を増やす
- イベントをともに運営することを通じ、各団体が互いの情報を共有し連携した活動を深める
- 地区での取組に加え、各団体やサークル等での集まりがさらに活性化するように支援する
- ご近所で顔の見える関係づくりができるよう、公園でのラジオ体操等、より身近な「小さい単位」での活動の機会を作る

目標2

子どもから高齢者、障がいのある方が いきいきと生活する地域づくりを進めよう！



取組

- 学校と連携し、「えだにし学援隊」などの日常的な見守りとイベントでの交流を通じて、子どもの成長を地域全体で見守っていく
- 「憩いの広場」などの身近な場所で誰もが気軽に集える機会を増やしていく
- 子どもから高齢者、障がいのある方が気軽に交流し、理解し合えるよう、ウォーキングなど地域の活動を進めていく

目標3

誰もが自分らしく参加して、 地域を支える活動を担っていこう！



取組

- 地域を支える団体と協力し、一緒に活動する仲間を継続的に増やしていく
- 現役世代をはじめ、誰もが自分のペースで参加しやすい運営の仕組みを工夫する
- 活動を広報誌やブログで広く伝え、サポーターを増やす
- 活動の中で見出したアイデアや気づきを検討し、行政、区社協、地域ケアプラザ、コミュニティハウスなど関係機関に伝え、働きかけ、一緒に実現をはかる